

西山学院高校わらじ作り体験



▲わらじ作りに取り組む様子

七ヶ宿町シルバー人材センターの方を講師に西山学院高等学校の生徒がわらじ作りを行いました。1月16日には、2年生の12名がわらじ作りを体験し、「初めて稲わらに触った」「わらじを見たのは初めて」という生徒が多く興味津々の様子でした。講師の先生から手ほどきを受け、慣れない手つきに戸惑いながらも何足か作るにつれて形や堅さが均等になり「地道な単純作業だけれど楽しい」「上手くできた」と喜びの声が聞かれました。

稲子地区公益的機能維持増進協定の締結



▲町長立ち会いのもと協定が締結されました

1月18日、稲子地区の森林所有者7名と東北森林管理局との間で県内では初めてとなる「七ヶ宿町稲子地区公益的機能維持増進協定」が締結されました。協定締結により、国有林に隣接・介在し小規模なため森林整備が困難な山林が、国有林と一体的に整備することが可能となり、森林の持つ公益的機能の維持増進が図られます。7名の代理人である佐藤富世司さんは「クマの皮剥被害や手付かずの山の森林整備に期待したい」と話されました。

しちかしゆく移住者交流会



▲参加されたみなさん

1月20日、七ヶ宿暮らし研究所を会場に移住者交流会が開催されました。当日は、16名の方が参加し、七ヶ宿町での生活や仕事、子育てなどについての情報交換を行いました。移住者の方にとっては先輩移住者との交流をもつ貴重な機会となり、参加者の方からは「子育てなど、いろいろ勉強になりました」「困ったことがあればまた相談したいです」と和やかな交流会となりました。

笑顔いっぱい「パン教室」



▲好きな具材を沢山トッピングしました

1月6日、Book&Cafeこ・らっしえで「親子でパン教室」が開催されました。第1回目のパン教室には9名の方が参加し、ピザ作りを行いました。生地をのばすところからトッピングまでオリジナルのピザを作りました。生地を発酵している間に個性溢れるカメパン(カメロンパン)を作り「上手にできて良かった」「親子で楽しい時間を過ごせました。また参加したいです」と大満足の様子でした。

七ヶ宿町消防団出初め式



▲五十嵐団長から表彰状の伝達

1月6日、平成31年七ヶ宿町消防団出初め式が開催されました。当日は、小雪の降るなか、五十嵐団長、高橋副団長、小関町長、佐藤出張所長等が各地区の消防班を巡回し、訓示や年頭のあいさつのほか、宮城県知事より永年勤続者へ感謝状及び宮城県消防協会長の功績章等の伝達が行われました。各地区では、機能別団員の訓練等を実施すると共に、消防団員がポンプ点検、水利の除雪、防火査察などを行い、今年一年の無火災・無災害を祈念しました。

各地区でなごみお茶会



▲上手に団子をまるめました

1月7日から1月10日にかけて社会福祉協議会主催のなごみお茶会が各地区で行われました。1月7日は横川公民館で開催され、小正月の伝統行事「団子さし」を体験しました。白赤黄の色とりどりの団子を「鮮やかできれい」「華やかだね」と嬉しそうにミズキの枝に思い思いにさしていました。中には、ツルが巻かれている枝もあり「縁起が良いね。早速飾らなければ」と笑顔になられ、今年1年の無病息災などを祈願しました。